令和７年度　公の施設の指定管理者における業務状況評価

施設名	七飯町大沼国際交流プラザ	所管課	商工労働観光課

１　施設の概要

指定管理者名	一般社団法人　七飯大沼国際観光コンベンション協会
指　定　期　間	令和５年４月１日　～　令和８年３月３１日
施設所在地	七飯町字大沼町８５番地１５

２　施設の利用状況

① 年間利用者数	６３，８５５人（前年度８１，８３２人　対前年度比７８．０％）
② 利用者の意見等の反映	（１）利用者アンケート等の実施（時期・方法・回答数・調査結果等） 令和７年４月から令和８年３月までの期間、施設内に回収ボックスを設置し、施設等の意見・感想・要望についてアンケート調査を実施したところ、アンケートには２５６件の協力があり、施設感想について「良い」「まぁ良い」の回答が９５％となった。 この背景には、展示スペースや物販エリアの設置により、滞在時間が増えているほか、雨天時や休憩時に大沼の景観や体験型アクティビティのビデオ放映がされていたことも要因の一つと考えられる。 加えて、フリーWi-Fi の設置、休憩スペースの無料開放、空調設備の設置は、雨天時や休憩時の利用者のほか公共交通機関の利用を待つ方からも評価されているところ。 なお、アンケート回答における職員対応は、親切、丁寧という回答が多かった。
	（２）利用者からの苦情・要望とその対応 特段の苦情はなかったが、利用者からの意見や要望に対し、施設の管理運営目的から逸脱しない範囲で迅速に対応した。
③ その他特記事項	特になし。

3　令和７年度業務評価

項　目	評価	状　況　説　明
①　適切な管理運営の確保	A [B] C D	施設設備は、職員による日常点検に加え、専門業者による定期点検を実施しており、異常箇所については適宜修繕を行うなど、適切な維持管理が図られていた。また、燃料費や光熱水費の高騰が続く中、照明の使用を見直すなど省エネルギーに取り組み、経費節減に努めながら安定した施設運営を行っていた。
②　利用者サービス等の維持向上	A [B] C D	国内外から訪れる観光客に対し、多言語による観光案内を行うとともに、地域特産品の販売や喫茶コーナーの運営を通じて利便性の向上に取り組んでいた。また、来訪者財物の賠責保険へ加入し、安心して利用できる環境づくりを進めることで、利用者満足度の向上に努めていた。
③　利用実績	A [B] C D	展示室を活用した企画展示や敷地内でのイベント開催など、年間を通じて施設利用の促進に取り組んでいた。また、多言語による観光案内や地域情報の発信、地域産品の販売を実施し、観光拠点としての機能向上に努めていた。観光を取り巻く環境が変化する中にあっても、利用者サービスの向上と施設の魅力発信に継続的に取り組んでいたことは評価できる。
④　現地調査	A [B] C D	必要に応じて現地確認を実施しており、適正な維持管理が行われていた。
総 合 評 価	A [B] C D	来館者数は前年度を下回ったものの、国内旅行需要の変化や観光動向の影響を受ける中にあっても、企画展示やイベントの実施、物販機能の充実、多言語による情報発信など、利用促進に向けた取組を継続して実施していた。また、利用者の利便性及び満足度向上に資する各種サービスの提供に努めており、指定管理者として適切な施設運営が行われているものと評価する。

【評価の目安】Ａ：仕様書及び事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
Ｂ：概ね仕様書及び事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
Ｃ：仕様書及び事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力及び改善が必要なもの
Ｄ：管理運営が適正に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの